

## 山梨県の県土利用の現況と推移

- 国土利用計画（山梨県計画、第5次：H26～H38）では、「**県土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標**」を定めている。
- 同計画における基準年次（H26）における状況、目標年次（H38）における目標値及び現況値（R2）は、**次表**のとおり。

表 県土利用の規模の目標と推移

表 2-3 土地利用の推移（山梨県全域）

利用区分	項目	土地利用の推移			年平均増減量	
		(基準年次) H26	(現況値) R2	(目標年次) H38(R8)	H26～R2 実績	H26～R8 計画
農地	農地	24,470	23,394	22,500	△ 179	△ 164
森林	森林	345,695	345,757	345,040	10	△ 55
原野等	原野等	1,971	1,972	1,970	1	△ 0
水面・河川・水路	水面・河川・水路	9,164	9,152	9,140	△ 1	△ 2
道路	道路	11,730	11,934	13,070	34	112
宅地	宅地	18,486	19,110	19,200	104	60
	住宅地	11,835	12,299	12,400	77	47
	工業用地	1,189	1,313	1,310	21	10
	その他宅地	5,462	5,498	5,490	6	2
その他	その他	34,983	35,208	35,570	38	49
合計	合計	446,499	446,499	446,499	-	-

資料：国土利用計画（山梨県計画、第五次）、土地利用現況把握調査をもとに算出

注：各年次の（ ）内は構成比を示す。また、四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

**【解 説】****ア 農 地**

令和 2 年（10 月 1 日現在を基本、以下同じ）の現況面積は 23,349ha である。

目標ベースでは、平成 26 年から令和 8 年までに年平均 164ha の減少を見込んでいるが、実績では令和 2 年までに年平均 179ha の減少で推移している。

**イ 森 林**

令和 2 年の現況面積は 345,757ha である。

目標ベースでは、平成 26 年から令和 8 年までに年平均 55ha の減少を見込んでいるが、農地の山林化に伴う森林への編入等により、実績では令和 2 年までに増加している。

**ウ 原野等**

令和 2 年の現況面積は 1,972ha であり、平成 26 年から大きな変化は見られない。

**エ 水面・河川・水路**

令和 2 年の現況面積は 9,152ha である。

平成 26 年から令和 8 年までに年平均 2ha の減少を見込んでいる。

**オ 道 路**

令和 2 年の現況面積は 11,934ha である。

平成 26 年から令和 8 年までに年平均 112ha の増加を見込んでいるが、実績では平成 29 年までに年平均 34a の増加で推移している。

**カ 宅 地**

令和 2 年の現況面積は 19,110ha である。

平成 26 年から令和 8 年までに年平均 60ha の増加を見込んでいるが、実績では平成 29 年までに年平均 104ha の増加となっており、増加ペースはやや早い。